

高等学校数学科における 直観的な理解を目指した学習指導法

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 理数・自然科学系（数学）
氏名 下村 将斗

筆者は、学習内容の始めでつまずき進むことができない生徒に、いかに学習の
一歩目を踏み出させるかについて課題意識を持っている。生徒の持っている、そ
の生徒なりの考えの脈絡のようなものである「テンプレート(畑村, 2004)」を狙
って学習指導を行うことで、直観的に理解でき学習を進ませることができると
考えた。そこで、様々な単元において戦略的に直観的な理解を目指した学習指導
法をつくることのできるメソッドの構築を目的にすることにした。

実践では、テンプレートを「日常生活の中で獲得している『当たり前』」や「教
科学習の中で十分に理解した『当たり前』」に分類し、それぞれの感覚に結びつ
けるような学習指導法をいくつかの単元で具体的に考案して実践した。

結果として、具体的な例の分析から学習指導法をつくるメソッドの構築の手
がかりとなるいくつかの視点について整理できた。実践からも一定の効果の実
感と課題を得ることができた。